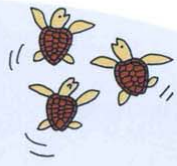
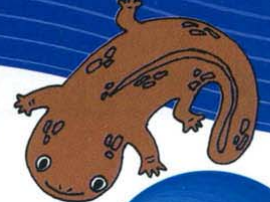
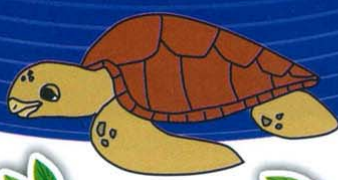


しぜん文化祭 in みえ



自然関係の市民団体や博物館・水族館などの団体が集まり、その活動を紹介します。生きものの展示や参加体験活動も行います。また、三重県では平成26年の開館をめざして新県立博物館の整備を進めていることから、生物多様性の保全と博物館の役割について、シンポジウムでみなさんとともに考えます。

開催日 平成23年3月19日(土)・20日(日)

会場 三重県立熊野古道センター (尾鷲市向井 12-4)



内容

ブース展示

19日(土) 10:00~17:00
20日(日) 9:00~15:00

自然関係の市民団体や博物館・水族館などの出展団体がそれぞれの活動や地域の自然を紹介(出展団体は裏面)



シンポジウム

19日(土) 13:00~16:30 定員 100名

「生物多様性の保全と博物館の役割」

基調講演 — 「海の生物多様性と博物館の役割」

川瀬 裕司 (千葉県立中央博物館 分館海の博物館 上席研究員)

話題提供 — 大西かおり (NPO法人大杉谷自然学校 理事長)

堀内 弘 (環境省鳥獣保護区管理員)

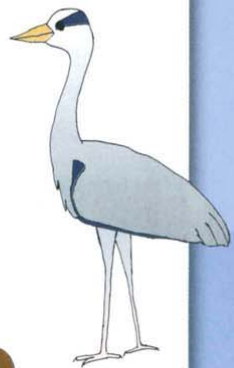
市川 雄二 (しぜん文化祭実行委員会)

説明 — 新県立博物館の基本展示について (新博物館整備推進室)

座談会 — 川瀬 裕司

大西かおり

布谷 知夫 (三重県生活・文化部顧問)



参加体験活動

19日(土)・20日(日)

昆虫切り紙、木工工作 など

参加団体活動 アピール会

20日(日) 10:30~12:00

グループの日頃の活動を紹介します

主催：しぜん文化祭実行委員会
共催：三重県、三重県立博物館、三重県立熊野古道センター
後援：尾鷲市教育委員会、三重県教育委員会、
「美し国おこし・三重」実行委員会、
環境省中部地方環境事務所
協力：三重県自然環境保全センター



※駐車場には限りがあります。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

ブース展示参加団体

海守り

(五十音順)

NPO 法人海虹路
 NPO 法人大杉谷自然学校
 NPO 法人ふるさと企画舎・交流空間みやま
 尾鷲自然研究会・尾鷲市立中央公民館郷土室
 尾鷲市立尾鷲中学校科学技術部
 尾鷲市役所
 紀伊半島野生動物研究会
 熊野の自然を考える会
 自然観察指導員三重連絡会
 志摩半島野生動物研究会
 志摩マリナランド
 下河内の里山を守る会
 鈴鹿高等学校自然科学部
 鈴鹿市環境政策課
 世界のかえる博物館
 大仏山自然クラブ身近な自然ウォッチング
 田中川の生き物調査隊
 津市立一身田中学校
 日本直翅類学会
 日本野鳥の会 三重
 Hinokku
 三重クモ談話会
 三重県環境学習情報センター
 三重県環境森林部自然環境室
 (財) 三重県環境保全事業団
 三重県教育委員会事務局社会教育・文化財保護室
 三重県ジオパーク構想委員会準備会
 三重県自然環境保全センター
 三重県生活・文化部新博物館整備推進室
 三重県立尾鷲高等学校自然環境研究部
 三重県立博物館
 三重県立博物館サポートスタッフ生きものグループ
 三重昆虫談話会
 三重大学ウミガメ・スナメリ調査・保全サークル「かめっぶり」
 宮川流域案内人の会

シンポジウム講師紹介

■ 川瀬 裕司 (かわせ ひろし)

千葉県立中央博物館 分館海の博物館 上席研究員。魚類生態学が専門。著書「魚の自然史-水中の進化学」(分担執筆)(北海道大学図書刊行会)他、三重県出身

■ 大西かおり (おおにし かおり)

NPO 法人大杉谷自然学校 理事長。環境教育が専門。大台町出身

■ 堀内 弘 (ほりうち ひろし)

環境省鳥獣保護区管理員。海上の鳥獣保護区内の鳥類の保護や管理が仕事。紀北町出身

■ 市川 雄二 (いちかわ ゆうじ)

しぜん文化祭実行委員会 会長、三重自然誌の会。鳥類が専門。四日市市出身

■ 布谷 知夫 (ぬのたに ともお)

三重県生活・文化部顧問。森林生態学、博物館学が専門。著書「博物館の理念と運営 利用者主体の博物館学」(雄山閣)他

参加体験活動

■ 切り紙 de 昆虫博士になろう!

■ ヒノキ材で木工工作

■ シュロの葉でバッタを作ろう! などが行われます。

活動アピール会

3月20日(日) 10:30~12:00

海守り、津市立一身田中学校、尾鷲市役所ほか



問い合わせ先

しぜん文化祭実行委員会

〒514-0006 津市広明町 147-2 三重県立博物館(今村)

TEL 059-228-2283 FAX 059-229-8310

E-mail: haku@pref.mie.jp

シンポジウム申込み方法

下記申込み欄の必要事項を FAX、はがき、Eメールで、「シンポジウム参加希望」として、お申込みください。いただいた個人情報、今後の新博物館に関する行事等の案内連絡(希望された場合)以外には使用しません。なお、当日、空席がある場合は、事前申込みがなくても参加いただけます。

シンポジウムの
問い合わせ・申込先

〒514-8570 津市広明町 13 番地 三重県生活・文化部 新博物館整備推進室(北村)

TEL: 059-224-2175 / FAX: 059-224-2408

E-mail: shinhaku@pref.mie.jp

しぜん文化祭 in みえ シンポジウム参加申込欄

| | | |
|----------------|-----------------|-------|
| お名前 | 新県立博物館に関する行事の案内 | |
| ご住所 | 希望する | 希望しない |
| ご連絡先 (電話番号) | Eメール | |